

事業シート(令和6年度予算)

事業名	81100 消防本部運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 有事に強いまちを確立します	
			款	8	消防費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化			
			項	1	消防費		根拠計画		消防計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	常備消防費							
担当課	消防本部 消防総務課・指令課・救急課	内線	2119									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活の安全を確保するため、消防体制の充実や関係機関との連携を強化する。 119番通報に対する迅速・的確な対応を行い、市民の生活と生命・財産を守る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 消防本部の運営、関係機関との連絡・調整、大野郡白川村の消防事務の受託 高機能消防指令システムの保守点検
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合	82.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		141,495	139,884	139,838			
特定財源	国費()						
	県費(県移譲事務交付金)	400	975	792			
	その他(消防手数料、白川村受託事業収入)	11,220	13,034	11,050			
一般財源		129,875	125,875	127,996			
個票枝番	主な事業内容						
	消防本部の運営	128,306	127,457	125,138			
	AED(自動体外式除細動器)の維持管理	13,079	12,322	14,590			
	緊急通報の多言語対応化(消防多言語通訳コールセンター)	110	105	110			

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		140,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
144,950	147,789	147,789	7,951	
804	909	909	117	
12,412	12,135	12,135	1,085	
131,734	134,745	134,745	6,749	
査定額	説明			
130,735				
16,944				
110				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 火災出動 22件、救急出動 4,743件、救助出動 42件(令和4年1月～令和4年12月中) 消防署施設及び通信指令装置等の保守点検、維持管理を行った。 緊急通報の多言語対応を行った。災害対応 5件 Net119(言語聴覚障がい者向け)緊急通報システムの運用(登録者24名、通報実績0件)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設の適正な維持管理、関係機関との連携強化により、消防体制の充実が図られた。 高機能消防指令システムの効率的な運用及び多言語対応により、119番通報に対する迅速・的確な対応が図られた。 Net119緊急通報システム運用により、言語聴覚障がい者の安心と円滑な119番通報が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 救急・消防隊の適切な運用により、市民の安全安心を確保する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 高機能消防指令システムによる消防体制の充実に必要な経費を計上 AEDの維持管理に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	81110 消防署運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 有事に強いまちを確立します
			款	8	消防費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化		
			項	1	消防費		根拠計画 消防計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	1	常備消防費						
担当課	消防本部 消防総務課	内線	2119								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域の防災拠点である消防施設の災害時に即応できる体制を常に整え、機械器具等の適正な維持管理を行う。	概要	・消防庁舎(本署1、分署3、出張所4)や機械器具の維持管理(白川出張所は白川村から消防事務を受託)
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合	82.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		37,700	35,928	43,330			
特定財源	国費(緊急消防援助隊活動費)						
	県費						
	その他(白川村受託事業収入、消防施設等使用料)	1,939	1,831	2,319			
一般財源		35,761	34,097	41,011			
個票枝番	主な事業内容						
	消防署の維持管理	37,700	35,928	43,330			

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		30,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
39,920	38,920	38,920	△ 4,410	
2,629	2,596	2,596	277	
37,291	36,324	36,324	△ 4,687	
査定額	説明			
38,920				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・消防庁舎(本署1、分署3、出張所4)や機械器具の維持管理を実施した。 ・各署所の施設修繕を行った。(高圧幹線修繕(高山)、給湯修繕(高山・上宝)、会議室空調設備修繕(高山)、仮眠室空調設備修繕(高山)、訓練塔修繕(高山)、消防設備修繕(大野)、上水道漏水修繕(清見)等)
評価等	・施設・設備の適正な維持管理により、消防体制の充実が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・消防署(分署・出張所を含む)の維持管理に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	81120 予防事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 有事に強いまちを確立します	
			款	8	消防費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化			
			項	1	消防費		根拠計画		消防計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	常備消防費							
担当課	消防本部 予防課	内線	2118									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民生活の安全を守るため、火災予防対策や啓発活動の実施等により、防火意識の高揚や防火知識の普及を図る。	概要	・防火対象物や危険物施設等の立入検査や講習会等を実施する。 ・火災予防運動や住宅防火対策等の啓発活動を実施する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合	82.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,005	923	1,106			
特定財源	国費()						
	県費(県移譲事務交付金)	1,005	923	1,106			
	その他()						
一般財源			0	0			
個票枝番	主な事業内容						
	火災予防対策	1,005	923	1,106			

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		1,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,081	1,081	1,081	△ 25	
1,081	1,081	1,081	△ 25	
	0	0		
査定額	説明			
1,081				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・立入検査年度計画の作成・実施・違反是正、未把握防火対象物の実態把握・立入検査・違反是正を行った。(立入検査:目標値598件、実施631件 非特定防火対象物の重大違反9件中5件是正) ・防火管理講習の企画運営・受講促進を行った。(甲種防火管理新規講習:開催2回、受講93名 甲種防火管理再講習:開催1回、受講16名) ・春季・秋季火災予防運動、文化財防火デー、危険物安全週間に伴う実施計画を作成し実施した。(火災予防運動:事業所の協力による火災予防啓発活動2回、女性消防団員と協力し火災予防街頭啓発2回、対象物合同訓練12件、文化財防火デー訓練12件 危険物安全週間:立入検査128件) ・住宅用火災警報器設置対策実施計画に基づく広報・個別訪問等を実施した。(住宅用火災警報器設置率:90.3%、個別訪問指導(電話指導含む):410件) ・市立中学校少年消防クラブリーダー研修(職場体験学習)を実施した。(定員30名、参加者14名) ・予防技術指導体制(火災調査、防火査察)を確立し、職員の知識技術向上を図った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・立入検査は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとりながらの実施となったが、目標値を上回った。違反是正は5件是正したが、引き続き4件の指導が必要である。 ・防火管理講習は感染症拡大対策をとりながらではあるが定員数の拡大が必要である。 ・行事は感染症拡大防止を考慮した内容に変更し、火災予防意識の普及を図ることができた。 ・住宅用火災警報器の設置は、特に維持管理の重要性について積極的な啓発を図る必要がある。 ・少年消防クラブリーダー研修は、感染防止に配慮しながら、概ね定員の半数程度の参加者を得ることができた。研修の内容の検討を要する。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・立入検査及び各予防運動の充実を図る。 ・重大違反対象物に対する違反調査等の適切な運用を図る。 ・複雑多様化する火災原因調査に対応するため、調査員の知識・技術の向上を図る。 ・住宅用火災警報器の未設置世帯への設置、維持管理の啓発など更なる防火意識の高揚を図る。 ・予防技術指導を継続し、違反是正の推進、火災調査体制の向上を図る。

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・火災原因調査及び立入査察(違反是正)に対する知識・技術の向上に必要な経費を計上 ・火災予防の啓発等に必要な経費を計上 ・少年消防クラブの活動促進を図るために必要な経費を計上 ・甲種防火管理新規講習のオンライン実施に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	81130 警防事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 有事に強いまちを確立します
			款	8	消防費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化		
			項	1	消防費		根拠計画	消防計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	常備消防費						
担当課	高山消防署 警防課	内線	2117								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 消防車両、消防資器材、救助資器材等について、常に最適(良)な状態を維持し、災害時に確実に使用できるようにする。 緊急消防援助隊岐阜県大隊としての訓練、近隣消防本部との連携訓練、警察及び防災航空隊等との訓練を実施し、災害時の現場対応力を強化する。 保有する消防力(人、車両、装備、資器材)を最大限に活用し、災害発生時において被害を最小限に食い止める。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 各小隊活動のスキルアップを図り、複数小隊連携訓練の実施によって現場対応力を強化する。 広域災害に対応するための近隣消防本部との連携訓練、緊急消防援助隊岐阜県大隊訓練の実施により連携強化を図る。 各種消防車両、装備、資器材の維持管理、不具合の早期発見により、安全かつ確実な現場活動を実施する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合	82.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		16,260	15,656	16,600		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(白川村受託事業収入)	850	802	1,090		
一般財源		15,410	14,854	15,510		
個票枝番	主な事業内容					
	消防車両・装備等維持管理	16,260	15,656	16,600		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		15,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
17,621	16,730	17,180	580	
2,087	1,890	1,890	800	
15,534	14,840	15,290	△ 220	
査定額	説明			
17,180				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 消防車両26台と救急車両12台の車検整備及び法定点検を実施し、各種出動に確実に対応できるよう図った。 岐阜県防災航空隊、岐阜県警等との合同訓練を実施し、連携強化を図った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 保有する車両、資器材の維持管理、不具合の早期発見により、出動体制への影響を最小限に留めるとともに、大規模な修繕費の発生を抑制できた。 近隣消防本部や警察、各関係機関との訓練や会議の実施により、現場活動の対応力向上と関係機関との連携強化を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 消防救急車両及び災害対応資器材を、適正に点検整備し、災害時には確実に運用できるよう維持管理する。 発生が危惧される特殊災害(大規模災害、土砂災害、NBC、テロ等)に対応できるよう、隊員のスキルアップを図り、部隊活動レベルの向上と現場対応力の更なる強化を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	消防ポンプ車、救急車及び資器材の維持管理に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	救急車の維持管理に必要な経費について積算内容を精査
--------------	---------------------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	81140 救急事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 有事に強いまちを確立します	
			款	8	消防費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化			
			項	1	消防費		根拠計画		消防計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	常備消防費							
担当課	高山消防署 救急課	内線	2117									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 救急業務を円滑に遂行すると共に、救急救命士を全ての救急隊に配置し、救急体制の充実強化を図る。 救命講習を通して応急手当の重要性を理解してもらい、応急手当の実施率の向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 救急救命士の有資格者の養成及び病院実習を実施する。 市民に対して広く救命講習の受講の場を提供する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合	82.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		13,720	13,560	9,660			
特定財源	国費()						
	県費(新型コロナウイルス感染症患者移送費)		6,241				
	その他(白川村受託事業収入、高速救急業務支弁金)	6,304	4,844	4,934			
一般財源		7,416	2,475	4,726			
個票枝番	主な事業内容						
	救急救命の推進等	13,390	13,560	9,330			
	気管挿管救命士の育成	330	0	330			

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
10,082	9,590	9,140	△ 520
5,168	5,162	5,162	228
4,914	4,428	3,978	△ 748
査定額	説明		
8,810			
330			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 救急救命士の再教育を実施した。 薬剤認定救命士を2名養成した。 新処置認定救命士を2名養成した。 公券による普通救命講習を9回、事業所等各種団体からの要請による救命講習を272回開催し、計3,690名が救命講習を受講した。 救命講習の動画配信やオンライン講習を導入した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 救急救命士の再教育(病院実習を含む生涯教育)の充実と各種認定救命士(薬剤・新処置・気管挿管)及び指導的立場の救命士を継続的に養成する必要がある。 動画配信やオンライン講習の導入により、救命講習を広く市民が受講できる体制を整えた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 救急救命士の再教育(病院実習を含む生涯教育)の充実と各種認定救命士(薬剤・新処置・気管挿管)及び指導的立場の救命士を継続的に養成する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 救急救命士の再教育履修、必修ポイントの取得(病院実習、研修)に必要な経費を計上 救急救命士の認定資格の取得(病院実習、研修)に必要な経費を計上 医療機器消耗品の計画的更新に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・医療用機器の更新に必要な経費について積算内容を精査
--------------	----------------------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	81200 消防団運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 有事に強いまちを確立します	
			款	8	消防費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化			
			項	1	消防費		根拠計画		消防計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	消防団費							
担当課	消防本部 消防総務課	内線	2119									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 消防団の活動が、迅速かつ確に遂行できる体制づくりに努める。 市域における火災や災害等から地域住民の生命・財産を守ること、市民の安全、安心の確保を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 消防団員の任免 報酬等の支給 消防団行事等の企画、運営 消防団員への各種表彰の具申等 消防団施設・資器材等の維持管理 消防団員の入団促進、確保対策の取組み(H29～)
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合	82.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		273,277	228,651	294,363			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(退職報酬金、公務災害補償費、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	81,100	69,100	91,800			
一般財源		192,177	159,551	202,563			
個票枝番	主な事業内容						
	消防団の運営	124,457	118,029	155,013			
	消防団入団促進	320	292	250			
	消防団員年報酬、出勤報酬等	139,000	103,601	130,000			
	消防団員活動服、安全靴の更新	8,700	6,380				
	消防団員の自動車運転免許取得への助成	800	349	800			
	消防団員の耐切削性手袋、防寒衣の整備			8,300			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		272,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
262,012	260,994	260,994	△ 33,369	
31,654	31,600	31,600	△ 60,200	
230,358	229,394	229,394	26,831	
査定額	説明			
121,494				
400				
130,000				
800				
8,300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 災害出動や警戒出動など被害の軽減や災害の未然防止を図り、市民の安全安心の確保に努めた。 フォトコンテスト優秀作品で団員募集ポスターを作成し、広報活動を展開した。 消防団員の自動車運転免許(準中型)取得に係る費用の助成を行った。 消防操法大会のあり方について検討を推進し、親しみある消防団を目指し、消防団員とふれあえる体験型のイベントとして開催方針を定め、消防フェスティバルに改称した。 消防団員の活動服287着、安全靴225足を更新した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市消防操法大会を3年ぶりに開催した。(R2、R3中止) 感染防止対策を講じながら、規模を縮小するなど、時間や場所、内容を工夫して訓練を実施した。 消防団員自動車運転免許取得費補助金は、準中型免許取得3名、AT限定解除1名が活用した。 新基準に適合した活動服や安全靴の更新整備が完了し、活動中の視認性及び安全性が向上した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 消防団員の処遇改善について継続して取り組み、入団促進、団員確保に繋げる。 消防団員自動車運転免許取得費補助金制度の利用促進を図る。 「消防フェスティバル」に改称し、市民に消防団活動や重要性、地域での役割などを伝え理解の向上を図る。 消防団員被服、装備品の整備を推進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 消防団員が安全、有効に活動できるための施設、車両、装備等の維持管理に必要な経費を計上 消防団員の入団促進策、確保対策に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	81300 消防施設整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 有事に強いまちを確立します	
			款	8	消防費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化			
			項	1	消防費		根拠計画		消防計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	消防施設費							
担当課	消防本部 消防総務課	内線	2119									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・老朽化した消防施設を整備し、各種災害に対する消防力の強化と充実を行い、市民の安全・安心の確保を図る。	概要	・消防団車庫を計画的に整備する。 ・消防署施設を計画的に修繕整備する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合	82.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R4		R5			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,999	3,918	42,100			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(地方債、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,700	1,600	38,200			
一般財源		2,299	2,318	3,900			
個票枝番	主な事業内容						
	消防団車庫修繕・撤去等		0	2,100			
	消防団車庫改築	2,300	2,035	36,200			
	消防署等施設の施設修繕	1,200	1,188	3,800			
◎ 1	高機能消防指令システムの更新						

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		1,406,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,502,143	1,380,700	1,380,700	1,338,600	
32,200	0	150,000	111,800	
1,469,943	1,380,700	1,230,700	1,226,800	
査定額	説明			
1,700				
0				
2,400	牧ヶ洞グラウンドLED化等			
1,376,600				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・消防団車庫のトイレ水洗化工事を行った。(上宝支団蔵柱班) ・女性職員の職場環境の改善を目的として、大野分署に女性用シャワー室の増設工事を行った。
評価等	・公共施設等総合管理計画に基づき、消防団施設の整理を推進した。 ・女性職員の職場環境の改善を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 ・公共施設等総合管理計画に基づき、老朽化した消防団車庫の建替えや改修を計画的に推進する。 ・女性職員の職場環境の改善をさらに推進する。

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・消防団車庫の更新に必要な経費を計上 ・消防署施設の改修に必要な経費を計上 ・高機能消防指令システムの更新に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	81300 消防施設整備事業	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	会計	1	一般会計	担当課	指令課
枝番・内容	1 高機能消防指令システムの更新		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		8	消防費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	消防費	内線	2117
			<input type="checkbox"/>		目	3	消防施設費	作成年月	R6.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	・現システムの保守期間終了に伴い、最新のICT技術に対応した安定性の高いネットワーク網の構築、SDGs及びDXIに対応したシステムに更新整備し、迅速確実な情報伝達、災害対応を可能とするシステムの導入を図る。	概要	・高機能消防指令システムの更新 ・消防救急デジタル無線システムの更新 ・消防庁舎改築 ・設計監理
----	---	----	---

[参考] R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R5決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	1,376,600
主な経費	・委託料	6,600
	・工事請負費	1,370,000
対前年度増減額(当初予算)		1,376,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	高機能消防指令システム及び消防救急デジタル無線システムの更新
[目的]	社会情勢の変化や複雑多様化する災害に対応するため、高機能消防指令システム及び消防救急デジタル無線システムを一括更新し、市民等の生命及び財産を守る環境を整えるとともに、消防体制の強化を図るもの
[スケジュール]	R6 システム設計、機器調達、庁舎改築設計監理 庁舎改築 R7 庁舎改築、機器据え付け、配線工事 R8 現システム撤去、庁舎改築復旧工事

事業シート(令和6年度予算)

事業名	81310 消防車両整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 有事に強いまちを確立します	
			款	8	消防費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化			
			項	1	消防費		根拠計画		消防計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	消防施設費							
担当課	消防本部 消防総務課・警防課・救急課	内線	2119									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 消防車両(署・団)を適正に配置する。 老朽化した車両を更新整備することにより消防活動の安全と災害時の対応能力を向上させ、市民の安全・安心を確保する。 	概要	消防車両、消防団車両の計画的な更新整備
----	---	----	---------------------

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合	82.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		247,500	30,542	41,000		
特定財源	国費(消防施設等整備事業費 1/2)			12,000		
	県費					
	その他(地方債、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	169,000	29,300	25,000		
一般財源		78,500	1,242	4,000		
個票枝番	主な事業内容					
	消防団車両更新	27,100	28,246	0		
	消防団小型動力ポンプ付積載車用資器材更新	2,400	2,296	0		
	消防署車両更新	218,000	0	41,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		130,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
311,350	234,500	234,500	193,500	
13,042			△ 12,000	
246,100	213,700	213,700	188,700	
52,208	20,800	20,800	16,800	
査定額	説明			
94,400				
20,800				
119,300	消防車2台、指令車1台、警防搬送車2台			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> はしご付き消防自動車1台の更新に伴う契約を締結した。令和5年度中に高山消防署へ配備予定。(繰越明許費) 小型動力ポンプ付き普通積載車1台を更新し、国府支団(八日町班)に配備した。 消防ポンプ自動車1台を更新し、久々野支団(橋場班)に配備した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 消防車両の計画的な更新整備と適切な維持管理により、地域消防力の充実、強化を推進した。 老朽化した車両を更新整備し、消防活動の安全と災害時の対応能力を向上させることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 消防車両の更新は経過年数による整備計画を基本としながらも、老朽化の度合いに応じ調整を図る。 常備消防車両と消防団車両の更新については、平準化に向けた調整を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 消防署車両の更新に必要な経費を計上 消防団車両の更新に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 消防車両の更新時期を見直し
-------------------	--

市長査定 の考え方	財務部査定のとおり
--------------	-----------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	81320 消防水利施設整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 有事に強いまちを確立します	
			款	8	消防費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化			
			項	1	消防費		根拠計画					消防計画、過疎地域持続的発展計画
			目	3	消防施設費							
担当課	高山消防署 指令課	内線	2117									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 地震等の災害発生時における消防水利の確保と、避難所等における生活雑用水の確保を目的に耐震性貯水槽を整備し、消防水利の充実と地域の防災力強化を図る。 消防水利を適切に維持管理することで、効果的な消防活動ができる環境を維持し被害を軽減する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 耐震性貯水槽を整備する。 損傷、老朽化がみられる消防水利の改修、修繕 防火水槽の清掃(土砂除去等)による環境改善と水量維持
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合	82.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		19,691	19,443	21,800			
特定財源	国費(消防防災施設等整備費1/2)						
	県費						
	その他(過疎対策事業債、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	7,000	15,000				
一般財源		12,691	4,443	21,800			
個票枝番	主な事業内容						
	耐震性貯水槽更新、防火水槽解体	1,449	1,265	4,200			
	水利施設の維持管理等	8,242	8,421	7,600			
	消火栓の予防的更新	10,000	9,757	10,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		41,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
23,800	21,900	21,900	100	
23,800	21,900	21,900	100	
査定額	説明			
4,300	防火水槽撤去			
7,600				
10,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 防火水槽のバルブ、躯体保護、フェンスの破損等を6基修繕した。 防火水槽の清掃を3基行った。(堆積土砂除去等による環境改善及び水量維持)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 消防水利を適正に維持管理することで、災害による被害を軽減することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き老朽化した防火水槽を耐震性貯水槽に更新し、震災時にも使用可能な消防水利を確保する。 コスト削減を図りながら、消防水利の適正な維持管理を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R5完了
- R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な耐震性貯水槽の整備に必要な経費を計上 消火栓の機能保全と適正配置に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに
--------------	--

事業シート(令和6年度予算)

事業名	81330 消防資器材整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 有事に強いまちを確立します	
			款	8	消防費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化			
			項	1	消防費		根拠計画		消防計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	消防施設費							
担当課	消防総務課・警防課・指令課・救急課	内線	2119									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 消防資器材及び初期消火資器材について、経年劣化した資器材の更新を適正に行い、迅速かつ確かな消防活動を実施し、市民生活の安全を確保する。 自主防災組織の活動に必要な初期消火資器材の更新整備を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 計画的に資器材を整備し、有効活用することで、総合的な消防力の向上を図る。 初期消火資器材の新規及び更新整備
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合	82.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R4		R5			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		22,300	22,218	21,900			
特定財源	国費(消防資器材整備事業費 1/3)		975				
	県費()						
	その他(白川村受託事業収入)	3,000	4,000	3,100			
一般財源		19,300	17,243	18,800			
個票枝番	主な事業内容						
	消防資器材の整備	22,300	22,218	21,900			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		14,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
26,380	21,900	25,500	3,600	
673	670	670	△ 2,430	
25,707	21,230	24,830	6,030	
査定額	説明			
25,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 常備消防上下式防火衣23着を更新整備した。 救助訓練用人形3体を更新整備した。 自動体外式除細動器1器、自動式吸引器1台を更新整備した。 消防団用にデジタル簡易無線機55機、救命胴衣50着を追加整備した。 消防ホース82本(常備17、団65)を更新整備した。 初期消火資器材について、格納箱29基及びホース116本を新規整備し、格納箱17基及びホース43本を更新整備した。 救命講習用訓練人形2体、AEDトレーナー1台を更新整備した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 消防資器材を計画的に更新し、消防活動の安全確保、現場対応力の充実強化が図られた。 消防団における資器材や装備の計画的な整備により、地域消防力の充実強化が図られた。 初期消火資器材の更新により、自主防災組織(市民)が行う初期消火活動の安全が確保できた。 講習用資器材の充実を図ることで、市民への応急手当の普及啓発が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 更新整備した資器材を有効活用することにより総合的な消防力の向上を図る。 老朽化した初期消火資器材の更新及び、すべての消火栓に初期消火資器材を設置し、市内全域の消防力向上を図る。 消防団員の安全確保や負担軽減に配慮し、資器材や装備品を計画的に整備すると共に、国等の補助金を積極的に活用し経費削減に努める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 消防防災体制の充実を図るための消防資器材の計画的な整備に必要な経費を計上 消防団活動に必要な装備品の整備に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・消防資器材の計画的な整備に必要な経費について積算内容を精査
--------------	--------------------------------